

平成30年度第2回共済事業セミナー開催！

～河田恵昭氏が「中小企業のためのBCP～大規模災害から社員と会社を守る現実解～」について講演～

大阪府中央会では11月14日（水）シティプラザ大阪において54名の皆様にご参加いただき、平成30年度第2回共済事業セミナーを開催いたしました。

講演のテーマは「中小企業のためのBCP～大規模災害から社員と会社を守る現実解～」、講師は関西大学社会安全研究センター長・特命教授、人と防災未来センター長の河田恵昭氏。



河田 恵昭 氏

河田氏はまず冒頭で、「大阪で起こり得る大規模災害」、「BCP策定推進につながる災害関連事例」、「BCPの現状」などについて具体的事例や調査結果をあげながら述べた後、「中小企業のBCP」について以下の項目を分かり易く説明されました。

●BCP策定のメリット、●BCPを普及するには、●企業の防災対策の目的、●災害の危機管理の基本、●BCP策定理由、●BCPの導入に際しての注意、●企業防災の位置づけ、●BCPで対策を進めている内容、●最悪被災シナリオの重要性、●事業継続計画構築の要点、●縮災対策における目標、●BCPを継続させるための流れ、●効果的な危機管理とは

河田氏は、防災分野のノーベル賞に相当するSASAKAWA防災賞の我が国における唯一の受賞者で企業防災の第一人者として国内外で活躍されており、今回の講演では、予測不能な大規模災害から社員と会社を守るための現実的な答えが分かり易く説明され、BCP策定を考える企業の経営者にとって大変参考となるものでした。

終了後行ったアンケートにも、「BCPを策定していなかった為に失敗した大企業の事例はたくさんの『気づき』があり危機感を感じました」、「自社で策定したBCPを見直していく上で大変参考になりました」、「予測不能の事態に対処する心構えの必要性を痛感しました」などの感想が寄せられ、今年度2回目となる共済事業セミナーは、大盛況の内に終了することができました。

大阪府中央会では今後もこうしたセミナーを開催し、会員の皆様に様々な情報提供をさせていただきたいと考えております。お時間の都合がございましたら、是非次回は本セミナーにご参加いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

